

歌姫赤井谷3号横穴墓の発掘調査について

歌姫赤井谷3号横穴墓の発掘調査を実施したところ、下記の成果がありました。

記

- 1 発掘調査の場所 奈良市歌姫町字赤井谷986-2
- 2 発掘調査の期間 平成17年8月1日～現在継続中
- 3 発掘調査の主体 奈良市教育委員会、奈良大学文学部文化財学科考古学研究室
- 4 発掘調査の目的 遺跡保全のための緊急調査
- 5 発掘調査成果

(1) 歌姫赤井谷横穴墓群で新たな横穴墓(3号墓)を発見。

- ・ 羨道(せんどう)は、幅約1.5m、長さは約5.8m。玄室(げんしつ)は、幅約2m、長さ約3mの平面長方形の形をしています。天井部の高さは約1.7m程度であったと思われます。

(2) 埋葬施設は陶棺ではなかった。

- ・ 奈良市北部の横穴墓は、埋葬施設に陶棺を用いるのが一般的ですが、3号横穴墓には陶棺はありませんでした。
- ・ 玄室内には残りにくい人骨が5体以上残っていました。これらは、初めから3号横穴墓に葬られたのではなく、どこかに一度葬られて骨になってから改めて埋葬(改葬)されたものであることがわかりました。中には、子供の骨や歯もあります。

遺跡崩壊の恐れがありますので、一般公開はいたしません。

本件の問い合わせ先

教育委員会社会教育部文化財課埋蔵文化財調査センター	0742-33-1821
奈良大学文学部文化財学科考古学研究室	
植野助教授	0742-41-9540
白石教授	0742-41-9541
金曜日のみ大阪府立近つ飛鳥博物館勤務	0721-93-8321